

都市再生整備計画

せきやどだいまちしゅうへんちく
関宿台町周辺地区

ちばのだし
千葉県 野田市

令和8年3月

事業名	確認
都市構造再編集支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォーカーブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	千葉県	市町村名	野田 ^の 市	地区名	関宿台町 ^{せきやどだいまちしゅうへん} 周辺地区	面積	34.8 ha
計画期間	8年度～令和12年度	交付期間	令和8年度～令和12年度	年度			

目標
 大目標：関宿北部地域の自然と歴史資源の調和した賑わいのあるまちづくりの実現
 目標1：地区内にある多くの歴史資源を活用した個性豊かなまちづくり
 目標2：地域の固有条件をいかしながら、コミュニティの活性化により、賑わいの創出に向けたまちづくり
 目標3：人・情報が出合い、幅広い世代の交流を生み出すまちづくり

目標設定の根拠
 都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用^のの考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)
 ・野田市においては、人口減少、少子高齢化、道路や上下水道などの社会資本の老朽化が進展しており、持続可能な都市経営を可能とする、多極ネットワーク型コンパクトシティを推進することが重要となっている。このため、野田市総合計画を平成28年に策定し、「～人のつながりがまちを変える～みんなでつくる学びと笑顔があふれるコウトリも住めるまち」を将来都市像としてまちづくりをスタートさせ、令和4年度に後期基本計画を策定した。上位・関連計画と整合した都市計画・まちづくりの方針となる「野田市都市マスタープラン」(令和5年3月改定)を策定し、ネットワーク化された集約型の都市構造の実現に向けて、公共公益施設の集積による拠点性の向上や、交通ネットワークの充実を目指している。
 また、野田市立地適正化計画(令和8年3月策定予定)では、若年者に魅力的で高齢者にも快適な生活環境を提供するまちを実現するため、居住誘導区域と都市機能誘導区域の設定、それによる居住と医療・福祉・商業といった生活サービス施設の誘導・集約、地域拠点・生活拠点と市街地を連絡する公共交通ネットワークの形成、多極ネットワーク型コンパクトシティの形成による持続可能なまちを目指していく。

まちづくりの経緯及び現況
【本地区の位置付け】
 ・本地区は合併前の旧関宿町の北部に位置し、戦国時代から「関宿を手に入れることは、一国を取ることに替えがたい」ともいわれ、江戸時代の関宿藩には幕府の川関所が置かれるなどにぎわいを見せたが、時代の推移により水運の要所としての役割を終えた。同町は、近代将棋の父と称される十三世名人関根金次郎や、戦後の日本将棋連盟を再興した渡辺東一など、将棋界を担った棋士を輩出した。また、内閣総理大臣を務め、終戦に導いた鈴木貫太郎が居を移すと、同氏が奨励した酪農が全盛となり、豊かな自然とともに農業・畜産業を中心とした第一次産業を基に発展してきた。
【本地区の現状】
 ・本地区は区域の南側に境杉戸バイパスが整備され、この地区の固有条件でもある埼玉県と茨城県に近いこともあり近隣県からのアクセスの便が良くなっている。
 ・地区に鉄道駅がないため路線バス2路線と市コミュニティバス1路線による交通の結節点としても重要な地区。
【これまでの取り組み】
 ・台町東地区において土地区画整理事業を実施しており、本地区東側から南側において境杉戸バイパス沿線に市街地が形成された。

課題
 ・地区内の人口減少・高齢化が進んでいる。野田市全域から見ると将来人口減少率が高い。
 ・地域コミュニティ施設がないため、新たに広域的なオープンスペースとなる幅広い世代交流の場を求められている。
 ・既存の歴史的資源の有効活用を図る必要がある。

将来ビジョン(中長期)
 野田市都市計画マスタープランでは、将来の都市構造の実現に向けて、9つの部門別の方針を打ち出しているが、今回の都市再生整備計画は、その中でも特に、次の「資源を生かした風景づくり」を推し進める手段となる。今回計画する関宿台町周辺地区においては、城跡や歴史資源などが豊富に点在し、市民たちが自分たちのまちの成り立ちを知り、地域への愛着を深める上では重要な資源となることから、マスタープランの地区別構想「関宿北部地区」の基本目標では『① 県立関宿城博物館及び鈴木貫太郎記念館等の歴史的文化資産と調和した、個性豊かな魅力あるまちづくりを支える交通・歩行基盤の整ったまちを目指す。② 地域の固有条件をいかしながら、新しい生活様式やコミュニティの活性化により、潤いのある豊かな生活ができるまちを目指す。③ 人・情報が出会い、様々な年齢層が交歓交流できるまちを目指し、市街地に隣接して計画的に整備される台町東地区と一体的なまちづくりとして、誰もが安全で快適に日常生活を営めるような住宅地の形成を図る。』とされており関宿北部地区の地区拠点となるべく整備を計画していく。また、立地適正化計画にも関宿台町周辺地区を位置づけ今後中長期の計画で再編を目指していく。

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【地区内にある多くの歴史資源を活用した個性豊かなまちづくり。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立関宿城博物館、鈴木貫太郎記念館、関宿あおぞら広場、近隣地域の歴史的文化的施設など、多様な名所を生かしたまちづくりを目指すため、コミュニティ拠点整備と快適な歩行空間の確保を目指す。 	<p>【基幹事業】(誘導施設 博物館) 鈴木貫太郎記念館整備事業 【基幹事業】(道路) 市道2521号線道路改良事業 県道境杉戸線改良工事 県道境杉戸線歩道橋撤去工事</p>
<p>【地域の固有条件をいかしながら、コミュニティの活性化により、賑わいの創出に向けたまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺地区から訪れる人たちに、本地区の各所に情報案内板や誘導サインを設置し、情報発信とともに回遊性を向上させ、近隣地域における多様な名所巡りによるネットワークの充実を図り、連携する様々なイベントの企画実施により、まちの魅力向上を目指す。 ・関宿あおぞら広場は、記念館との調和を図るとともに地区の回遊性及び集客力強化を目的とし、賑わい創出に向けた全体的な整備を踏まえ、基本構想を進めていくものとする。 	<p>【基幹事業】(誘導施設 博物館) 鈴木貫太郎記念館整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 情報板) 案内板整備事業</p>
<p>【人・情報が出合い、幅広い世代の交流を生み出すまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣接で行われている土地区画整理事業に加え、コミュニティ拠点整備と快適な歩行空間の整備を行うことで、区画整理地や既存住宅地に付加価値をあたえ、幅広い世代が集うよう整備していく。 ・地区内の既存公園を整備し、地域のコミュニティ拠点の整備を行う。 	<p>【基幹事業】(誘導施設 博物館) 鈴木貫太郎記念館整備事業 【基幹事業】(道路) 市道2521号線道路改良事業 県道境杉戸線改良工事 県道境杉戸線歩道橋撤去工事 【基幹事業】(公園) 台町東1号公園整備 台町東2号公園整備 台町東3号公園整備 【基幹事業】(地域生活基盤施設 公共公益施設と一体的に整備する再生可能エネルギー施設等) LEDソーラー照明灯</p>
<p>その他</p>	
<p>【鈴木貫太郎記念館の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鈴木貫太郎記念館再建基本構想の策定(令和6年3月) ・鈴木貫太郎記念館再建基本計画の策定作業中 ・周辺地区との連携を含め、交流の拠点となるような施設の設置を目指し検討が行われている <p>【関宿あおぞら広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度中に『川の駅基本構想を策定予定』 	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費		2,297	交付限度額	1,148.5	国費率	0.5	(金額の単位は百万円)									
基幹事業																
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度							
道路	道路	市道2521号線	野田市	直	150m	R8	R12	R9	R12	297.0	297.0	297.0		297.0	-	
道路	道路	県道境・杉戸線(歩道)	野田市	直	110m	R8	R12	R9	R12	80.0	80.0	80.0		80.0	-	
公園		台町東1号公園	野田市	直	3300㎡	R8	R12	R11	R12	49.0	49.0	49.0		49.0	-	
公園		台町東2号公園	野田市	直	685㎡	R8	R12	R11	R12	23.0	23.0	23.0		23.0	-	
公園		台町東3号公園	野田市	直	962㎡	R8	R12	R11	R12	24.0	24.0	24.0		24.0	-	
古都保存・緑地保全等事業																
河川																
下水道																
駐車場有効利用システム																
地域生活基盤施設	案内板		野田市	直	3箇所	R8	R12	R12	R12	5.0	5.0	5.0		5.0	-	
地域生活基盤施設	LEDソーラー照明灯	台町東1・2・3号公園内	野田市	直	14基	R8	R12	R12	R12	42.0	42.0	42.0		42.0	-	
高質空間形成施設																
高次都市施設	地域交流センター															
	観光交流センター															
	テレワーク拠点施設															
	賑わい・交流創出施設															
	賑わい・交流創出施設(地域資源活用型)															
	子育て世代活動支援センター															
	複合交通センター															
誘導施設																
	医療施設															
	社会福祉施設															
	教育文化施設	鈴木貞太郎記念館(博物館)	野田市	直	1015㎡	R8	R12	R8	R10	1,834	1,834	1,834		1,777	1.32	
	子育て支援施設															
	元地の管理の適正化															
広域連携誘導施設																
既存建造物活用事業																
土地区画整理事業																
市街地再開発事業																
住宅街区整備事業																
バリアフリー環境整備事業																
優良建築物等整備事業																
住宅市街地総合整備事業																
街なみ環境整備事業																
住宅地区改良事業等																
都心共同住宅供給事業																
公営住宅等整備																
都市再生住宅等整備																
防災街区整備事業																
復興促進事業																
エリア価値向上整備事業																
こどもまんなかまちづくり事業																
暑熱対策事業																
合計																
										2,354	2,354	2,354	0	2,297	…A	
提案事業																
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度							
地域創造																
支援事業																
事業活用																
調査																
まちづくり活動推進																
事業																
合計																
										0	0	0	0	0	…B	
居住誘導促進事業																
事業	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費			
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度								
居住誘導促進事業																
合計																
										0	0	0	0	0	…C	
														合計(A+B+C)	2,297	
(参考)都市構造再編集集中支援関連事業																
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費					
					直轄	補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度						
合計																
										0						
(参考)関連事業																
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費					
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度						
野田市都市計画事業台町東特定土地区画整理事業	野田市(台町東七、八、九、十、十一、十二及び十三の各一画)	野田市	国土交通省	18.1ha		○	○	○	H5	R9	3,529					
川の駅 基本構想		野田市														
合計																
										3,529						

関宿台町周辺地区(千葉県野田市)	面積	34.8	ha	区域	野田市 関宿台町、関宿町
------------------	----	------	----	----	--------------



関宿台町周辺地区(千葉県野田市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	関宿北部地域の自然と歴史資源の調和した賑わいのあるまちづくりの実現	代表的な指標	鈴木貫太郎記念館入館者数 (人/年)	1,800 (R6年度)	→	20,000 (R12年度)
			関宿台町地区の居住誘導区域内人口 (人)	1,193 (R6年度)	→	1,214 (R12年度)
			企画展等地域交流イベント来客数 (人/年)	0 (R6年度)	→	2,000 (R12年度)

